



子どもの頃は  
学校ぎらい

先祖は、公共事業  
を多数実施



上京後は、  
「垢抜けないから」  
と就活に失敗も

あなたの知らない  
大妻コタカの青春期  
を知る講演会です。



大妻コタカ

世羅町名譽町民である大妻コタカは、三川ダムと  
なった三川村久恵に生まれ、18歳で上京して苦学し  
ながら師範学校を卒業し教員となりました。結婚  
後に時代の要請に応じ、女子教育機関（現在の大妻  
学院）を創立しました。  
この講演会では、「タカの世羅」での学びと出会い、  
上京後の勉強、明治41年（1908）の学校開設頃ま  
での青春期を解説します。

## 講演会

# 大妻コタカ青春ものがたり

2026年2月14日(土)  
13時30分～15時

世羅町大田庄歴史館 2階学習室  
(広島県世羅郡世羅町大字甲山159)

講演会は、無料ですが、入館料の210円が必要です。  
町内の高校生以下は、入館料無料です。

解説者 一般財団法人大妻コタカ記念会  
理事 高垣 佐和子

事前申込み	不要
定員	40人
お問合せ先	大妻コタカ記念会
電話	(03)3265-7030

## 主催 一般財団法人大妻コタカ記念会 (東京都千代田区三番町14-11)

大妻コタカ記念会は、大妻女子大学(大学院、短期大学部を含む)、大妻高等学校及び大妻多摩高等学校の卒業生及び在学生・在校生で構成される団体です。

後援 世羅町、世羅町教育委員会、大妻コタカ先生顕彰会、  
大妻女子専門学校同窓会

